

鉄鋼標準化センター

活動報告

1. トピックス

1. 国際標準化関係

1. 第6回ISO/TC67/WG2(認証方式)国際会議
標記国際会議が7月19日～21日の3日間東京
において開催された。参加国は幹事国オラ
ンダをはじめイタリア、ドイツ、日本、ノ
ルウェー、イギリス、アメリカの7カ国16名
で次の4つのワーキングドラフトの審議が行
われた。日本からは新日鉄、NKK、住金、
川鉄、住金テクノロジ等が参加した。
次回会議は、10月18日～20日ノルウェーで
開催。

- ①Classification of products and services
- ②Certification systems for products
- ③Guidelines for the writing and the
content of functional spec
- ④Guidelines for the writing and the
content of technical spec

2. CEN (ECISS) 中央事務局との意見交換
ISO/TC17との情報交換を現状より強化し、
今後Brief ECISS reportと共にDraft pro-
gramme(3年間の活動計画)の入手も可能
となった。
prEN(欧州規格案)の入手はISO中央事務
局を通すことが必要を確認。

2. 国内標準化関係

1. 工業技術院における平成5年度工業標準化
業務計画
工業技術院標準部では標記の業務計画を発
表。これによると特に「JISの制定・改正等
については、高齢化・福祉社会への対応、生
活者の立場の重視、地球環境問題への対応、
新技術の開発・普及の促進等に資するものを
積極的に制定・改正する一方、輸出振興、国
際競争力の強化等特定の政策目的を既に果
たしたものの、特定産業内又は特定産業間
の取引及び生産に関するもの等、JISの役割に
そぐわなくなったものは積極的に廃止し、
JISの的確なメンテナンスを推進する。」と
して、積極的なJISの廃止をうたっている。
2. 平成5年度JIS見直し調査を工技院より受託
5月28日工業技術院より日本規格協会を経
由してJIS G0551(鋼のオーステナイト結晶
粒度試験方法)外38件の見直し調査を受託。
内容は国際整合性等の調査を行い、改正、
廃止、確認のいずれかを決定し、改正が容
易なものはそのJIS原案を作成して、平成6
年3月10日まで工業技術院に報告。

2. TC17幹事国業務

1. DIS改訂版が中央事務局へ返却されたも
の：3件
DIS 1005-1(SC13)鉄道車輪用タイヤ(06-

- 08)
DIS 1005-6(SC13)鉄道用一体型車輪(06-
08)
DIS 5948(SC13)鉄道用材料の超音波探傷
試験(06-08)
2. 規格発行についてSC議長の決定がなされた
もの：1件
DIS 11484(SC19)非破壊試験者の資格認定
(06-08)
3. DIS投票結果及び各国コメントがSCへ回さ
れたもの：2件
DIS 10697-2(SC1)全Ca-原子吸光法(05-
25)
DIS 10698(SC1)Sb-無炎原子吸光法(06-
02)
4. DISが登録されたもの：2件
DIS 12094(SC19)圧力用途用溶接鋼管-溶
接鋼管用鋼板の超音波探傷試験(06-22)
DIS 12095(SC19)圧力用途用継目無及び溶
接鋼管-浸透探傷試験(06-22)
5. SCがDIS登録を申請したもの：4件
CD 4941(SC1)モリブデンの定量-分光光度
法(05-31)
CD 13663(SC19)圧力用途用溶接鋼管-溶
接部の超音波試験(06-08)
CD 13664(SC19)圧力用途用継目無および
溶接鋼管-管端の磁粉探傷検査(06-08)
CD 13665(SC19)圧力用途用継目無および
溶接鋼管-管体の磁粉探傷検査(06-08)
6. 作業項目が削除されたもの：2件
Ref. No.11038(SC19)溶接鋼管用熱延鋼帯の
超音波探傷試験(05-14)
Ref. No.12663(SC19)被覆アーク溶接鋼管-
全周超音波探傷試験(05-14)

3. TC17/SC1幹事国業務

1. 承認段階(Stage4)：
(1)DIS 10702(N-蒸留滴定法)；ISOゲラ刷り
を修正完。
(2)DIS 10698(Sb-無炎原子吸光法)；DIS投
票結果を中央事務局より送付(06-02)
(3)DIS 10697-2(Ca-原子吸光法)；DIS投票
結果を中央事務局より送付(05-14)
(4)DIS 10700(Mn-原子吸光法)；DIS投票
中。締切1993-06-30
(5)DIS 10701(S-吸光光度法)；DIS投票中。
締切1993-06-30
(6)DIS 439(Si-重量法)；DIS投票中。締切
1993-08-11
2. 委員会段階(Stage3)：
(1)CD 10278(Mn-プラズマ)；最終CDをSC1
メンバーに回付(06-18)。締切(08-31)
(2)CD 10719(GC-燃焼赤外線吸収法)；最終
CDをSC1メンバーに回付(06-18)。締切(08-
31)

- (3)CD 10720(N-融解熱伝導率法)；再予備実
験中。学振と共同予備実験完了。
(4)CD 11652(Co-原子吸光法)；再共同実験
中。締切1993-05-30。一部データ未着。
(5)CD 11653(Co-電位差滴定法)；共同実験
開始(06-04)。締切1993-08-11
(6)CD 4941(Mo-吸光光度法)；中央事務局に
てDIS受領(06-16)。仏訳中。
3. 作成段階(Stage1/2)：
(1)WG 32(Ni, Cu, Co-ICP法)；共同実験準
備中。
(2)WG 33(Mo, Nb, W-ICP法)；共同実験開
始(06-23)締切1993-10-31
(3)WG 34(微量B-吸光光度法)；共同実験
中。締切1993-10-15
(4)WG 35(微量B-ICP法)；共同実験開始(06-
01)締切1993-09-30
(5)WG 36(高S-HFIR法)；共同実験準備中。
4. その他
(1)Ad hoc group 14-1(微量C)；共研「鋼中微
量炭素定量法研究小委員会」結果待ち。
(2)Ad hoc group14-2(XPF-基準法)；共同実
験準備中。
(3)Study group(OES, XRF日常法)；
ECISS/TC22にてWG結成。WD及びGuide-
lines準備中。
(4)原子吸光法ガイドライン；WD再作成中。締
切1993-12-31
無炎原子吸光法ガイドライン；WD再作成
中。締切1994-04-30
プラズマガイドライン；WD再作成中。締切
1993-12-31
(5)ISO 377-2(分析試料採取・調製)；ISO/
TC17/SC 1にてWD作成。ISO/TC17/
SC20にてCD回付(06-11)コメント締切1993-
09-30

4. TC67/SC5幹事国業務

1. 第1回TC67/AG3(アドバイザリー・グルー
プ)国際会議(1993-06-14於ハーグ)に事務
局より出席
①ISO/TC67現状作業項目の確認
②CEN/BTS2/AH7とISO/TC67の相互連絡
③Non API, Non CENへの対応方法(AG3
にTask groupをつくり検討する)
2. 第3回TC67/SC5国際会議(1993-09-21於デ
ュッセルドルフ)の準備
①TC67/SC5諮問部会長がAPI活動状況の
把握と上記関連業務調整のため訪米。
②WG1～3各コンビーナーに討議用資料作
成を依頼。
3. 6月14日第20回TC67/SC5諮問部会開催。
TC67/SC5の第1回WG2(継手性能評価試
験方法)及びWG3(耐食性油井管)国際会議
での審議結果を主体に実施。

自動車用材料シンポジウム～高強度化の限界を探る～

期日：平成5年10月18日(月) 9:30～16:00

場所：名古屋工業大学共通講義室棟1(日本鉄鋼協会第126回秋季講演大会会場)

共催：(社)日本鉄鋼協会(幹事学会)、(社)自動車技術会

問合せ先：日本鉄鋼協会 編集・業務室 上村、植田(〒100 千代田区大手町1-9-4 TEL.03-3279-6021)

なお、詳細につきましては「鉄と鋼」9月号N645ページをご参照願います。

鉄鋼技術情報センター

《新着図書案内》

下記資料の照会先：鉄鋼技術情報センター 図書・資料室 電話03-3241-1228

書名	著者・編集者名	出版年	頁数
海中ロボット技術の入門から応用まで—	国際海洋科学技術協会	1993	517
圧延におけるトライボロジー—潤滑と磨耗に関する研究の最近の動向— (第148・149回西山記念技術講座)	(社)日本鉄鋼協会	1993	225
電気化学—問題とその解き方— (理工系学生・エンジニアのための)	増子昇, 高橋正雄	1993	143
第4回材料の衝撃問題シンポジウム 前刷集	(社)日本材料学会	1993	180
Technological Development in the Japanese Steel Industry During its Postwar Reconstruction (英文編)	(社)日本鉄鋼協会	1993	252
電磁気力による新しいプロセスの可能性を求めて	(社)日本鉄鋼協会	1993	347
日本鉄鋼協会共同研究会資料 索引No.24 (平成4年春季分)	(社)日本鉄鋼協会	1993	62
Japan's Iron & Steel Industry 1992	カワタパブリシティ(株)	1993	210
海洋開発に伴う新素材利用に関する調査研究報告書 (平成4年度)	国際海洋科学技術協会	1993	132
bcr information Applied Metrology Evaluation of Low Cycle Fatigue Test Data in the BCR/VAMAS Intercomparison Pro- gramme	National Physical Laboratory	1993	292
もの作り不思議百科—注射針からアルミ箔まで—	(株)コロナ社	1992	164
地球環境・エネルギー問題の現状と将来 —地球にやさしい鉄鋼業を目指して— (第24回白石記念講座)	(株)日本鉄鋼協会	1993	80
テクニカル・ライティング—話言葉で書く科学英語—	Matt Young 小笠原正明 (訳)	1992	240
Metal Finishing Special Organic Finishing Guidebook and Directory ISSUE for '93	The Industrys Recognized	1993	352
表面処理鋼鉄の端面の腐食対策	(社)鋼材倶楽部	1993	140
平成5年度における鉄鋼業の設備投資動向	(財)通商産業調査会	1993	12
平成5年度における非鉄金属工業の設備投資動向 (アルミ圧延, 伸銅, 電線・ケーブル)	(財)通商産業調査会	1993	28
平成5年度における一般機械工業の設備投資動向	(財)通商産業調査会	1993	30
50周年 (日本鉄鋼協会北海道支部50周年誌)	(社)日本鉄鋼協会 北海道支部	1993	50
Aluminium-an Industry Profile	IISI	1993	39
Short Range Outlook Spring 1993 Survey	IISI	1993	30
Mitteilungen Aus Dem Institut für Eisenhütten-Kunde Band 37	IEHK	1993	341
情報源 "Johogen" EC-Japan Centre Directory of Sources of Japanese Information	日・EC産業協力センター	1993	204
鉄鋼二次製品生産設備の現況 平成4年9月末現在調	(社)日本鉄鋼協会	1993	281
日本でタタンの研究開発はどこまで進んでいるか	(社)日本鉄鋼協会	1993	308
極低炭素鋼鉄の金属学	(社)日本鉄鋼協会	1993	321

会 員 欄

(93年)

神森 大彦
染野 檀
仁科 昭
渡邊 国彦
吉田 裕志
馬場 隆壽
東堂 剛
土井 宏幸
谷元 伸孝
田中 直紀
佐藤 正
小林 好史
上田 賢一
稲田 光利
浅沼 直行
麻生 賀法
池上 伸介
石渡 夏生
井上 茂
今村 元己
遠藤 英一
尾関 昭二
小野 平
加藤 智也
狩野 久宣
神田 俊之
北村 彰浩
袁 平建

倉富 直行
小林 成行
佐藤 克二
品川 和之
嶋 哲男
杉原 玲子
関 隆一
高橋 正訓
竹正 峯康
竹森 祐一
丹野 恭行
中川 健次
中川 朝之
長坂 英明
永島 秀雄
中島 英治
西山 亮一
長谷川 明彦
林 孝純
伴野 貢市
樋口 謙一
久末 治
平出 信彦
広恵 次郎
深川 謙一
藤井 健一
松田 俊作
松本 断
丸岡 政章
美馬 宣浩
猛 繁巨
森 友希
森 久史
森川 誉浩

焼田 幸彦
横山 廣一
渡 宏二
小枝 日出夫
深見 泰司
丹守 秀輝
赤城 宣明
明石 孝也
秋山 誠
阿部 憲人
網野 和文
池永 豊
石川 裕英
石丸 詠一朗
井ノ口 孝憲
茨木 信彦
今居 武士
今城 元広
岩本 芳昭
上田 一郎
牛神 義行
宇田 勇之助
遠藤 隆志
大澤 孝明
大嶋 明博
大村 雅紀
大森 潔
岡崎 政行
落崎 勇一郎
開道 力
桂井 隆
加藤 博之
上元 好仁
神谷 剛志

岸 幹根
北田 宏
北森 俊行
木俣 豊
櫛田 靖夫
久保 吉一
斉藤 森生
酒井 淳次
酒井 宏明
佐々木 均
佐々木 渉
佐藤 光一
茂森 弘靖
柴田 一良
澁谷 勝巳
戴 國政
高野 光司
高橋 芳朗
玉谷 哲郎
張 勤衆
堤井 君元
直山 毅
中嶋 宏樹
二沢 喬一郎
西尾 浩明
西戸 誠志
長谷川 博
花田 剛
浜田 貴成
濱野 健也
日置 義弘
廣津 信義
藤井 あかね
前田 安廓

丸 達彦
水谷 篤司
養手 徹
宮原 広郁
宮本 正和
村木 久富
森 康治郎
森平 明宏
安小内 孝哉
山内 則近
山口 勲
山口 雄三
山下 正人
山田 克美
山村 直一
山本 正弘
湯浅 大二郎
吉岡 啓二
吉野 好男
依藤 章
竜 尚俊
大中 実
川上 寛明
豊若 和利
丹村 洋一
野村 光一
村橋 喜満
柳本 隆之

(93年)

宮本 剛汎
武富 亀夫

川野 貢
杉江 善典
新實 稔生
八百井 英雄
藤村 裕一
川末 一弘
安田 雄一
橋本 忠夫
松下 史朗
安川 勝吉

死亡退会

(93年)

御冥福をお祈り
申し上げます

藤井 修

入 会

(93年)

Chippindale,
Elizabeth Ann
Knapp, Hubert

退 会

(93年)

Bowman, Brad